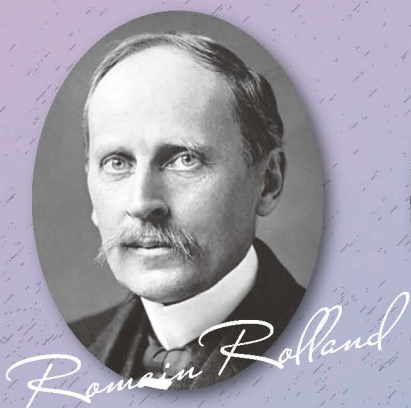
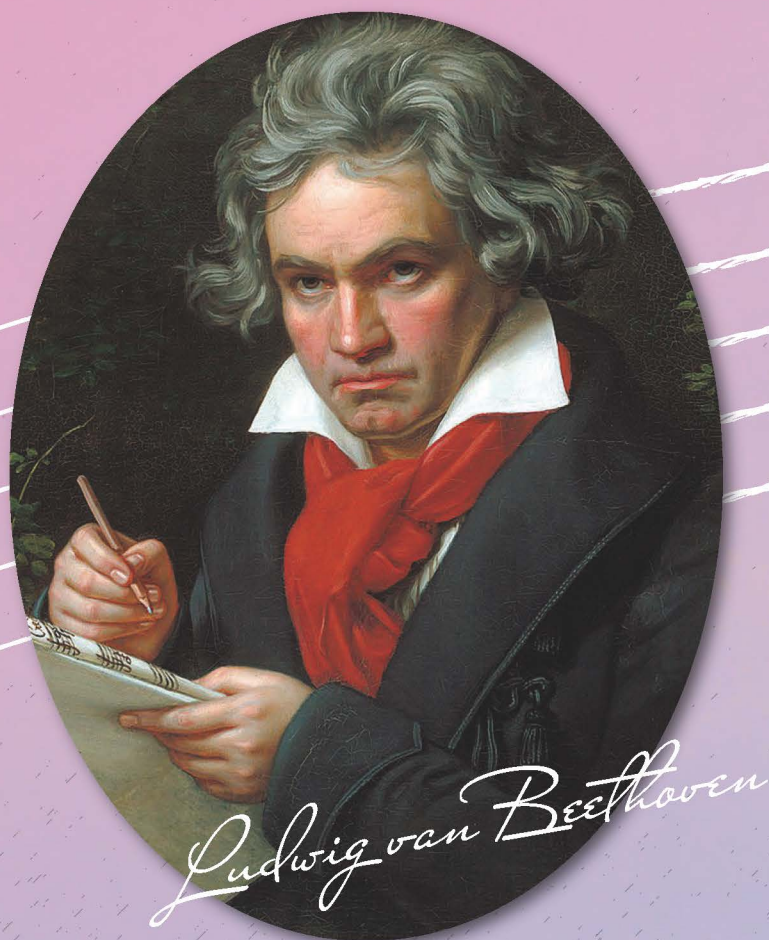


第9回大阪大学文学部・文学研究科 同窓会講座 (2018年度)

文学と音楽の午後



2018年5月12日(土) 大阪大学中之島センター

〈第1部〉

講演「文学と音楽が出会うとき

—フランス人作家によるベートーヴェン受容—

講師:和田章男 教授(大阪大学文学研究科フランス文学専門分野)

〈第2部〉

大阪大学交響楽団 OB/OG による弦楽四重奏

曲目:ベートーベン 弦楽四重奏曲第15番 イ短調

作品132より3・4・5楽章、その他

文学と音楽、二つの文化の接点を 講演と弦楽四重奏でお楽しみいただきます。

◆第1部

講演「文学と音楽が合うとき

—フランス人作家によるベートーヴェン受容—

講師：和田章男 教授（大阪大学文学研究科フランス文学専門分野）

講演要旨：

「苦悩から歓喜へ」というメッセージを音楽に込めたベートーヴェンの神話化の軌跡を、絵画・彫像・伝記により検証し、パリでベートーヴェン人気が高まる 20 世紀初頭において、ブルーストやロマン・ロランなどフランス人作家たちがどのようにベートーヴェンを受容したのかを紹介します。ブルーストは、晩年に好んで聴いた後期弦楽四重奏曲の中に何を見出したのか、それは老いと病を創造力へと転換する逆転の発想でした。

講師紹介：

1954 年生。大阪大学大学院文学研究科博士課程修了。パリ第四大学第三課程博士（文学）。大阪大学文学部助手、言語文化部講師、助教授を経て、1993 年大阪大学文学部助教授、1999 年文学研究科助教授、2004 年より現職。専攻：フランス文学

◆第2部

大阪大学交響楽団 OB/OG による弦楽四重奏

（リーガロイヤルホテルのお茶とケーキとともに楽しみください）

曲目：ベートーベン 弦楽四重奏曲第 15 番 イ短調 作品 132 より
3・4・5 楽章、その他。

奏者：1st Vn. 岡崎鈴代（阪大医学部卒）、2nd Vn. 田中英理（阪大文学部卒・現文学研究科准教授（英語学））、Va. 今田健太郎（阪大文学部卒）、Vc. 安彦郁（阪大医学部卒）

第 9 回 大阪大学文学部・文学研究科 同窓会講座（2018 年度）

文学と音楽の午後

2018 年 5 月 12 日（土）

13 時 30 分～16 時ごろ（13 時受付開始）

大阪大学中之島センター 9F 会議室 1・2

（〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53）

参加費：1000 円

（リーガロイヤルホテル大阪のお茶とケーキ付き）

お申し込み：平成 30 年 4 月 30 日（月・祝）まで。

大阪大学文学部・文学研究科同窓会のサイトからお申し込みください。<http://www.let.osaka-u.ac.jp/dousou/> メール（dousoukai@let.osaka-u.ac.jp）及びハガキ（〒560-8532 豊中市待兼山町 1-5 大阪大学文学部・文学研究科同窓会）でのお申し込みも受け付けております。メールの際は、お名前、卒業年、専攻、参加人数、ご連絡先を明記の上、お申し込みください。

なお、先着 30 名とさせていただきます。

